

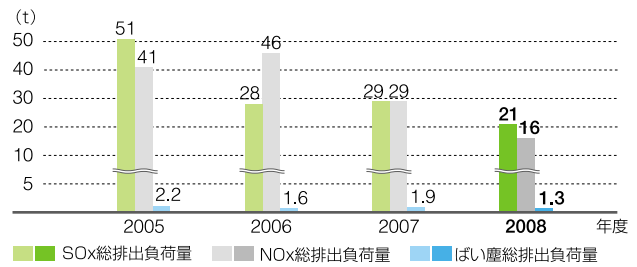
法規制、条例、地域の協定による規制値を遵守し、さらに排出量の削減に取り組んでいます。

大気汚染防止

当社の工場や事業所から排出・飛散する大気汚染物質としてのSOx・NOx・ばい塵(すす)は、大気汚染防止法・条例・協定による規制値を十分にクリアし、さらなる排出量の抑制に取り組んでいます。

また、揮発性有機化合物(VOC)規制についても、工場からの排出抑制はもちろん、低VOC製品を開発・品揃えをすることで、当社ユーザーでの排出量削減にも大きく寄与しています。

● 総排出負荷量



● 大気排出負荷量

	規制値	2005年度		2006年度		2007年度		2008年度			
		ボイラー	発電機	ボイラー	発電機	ボイラー	発電機	ボイラー	発電機		
大気 (大気汚染防止法、 条例、協定)	SOx (ppm)	647.5	14.5	27.82	3.61	28.59	1.52	1.3	0.82	1.24	0.9
	NOx (ppm)	330	950	155	741	119	845	54	641	45	666
	ばい塵 (g/m ³ N)	0.5	0.1	0.025	0.027	0.04	0.027	0.031	0.042	0.027	0.053
総排出 負荷量	SOx (t/年)	—	—	51	—	28	—	29	—	21	—
	NOx (t/年)	—	—	41	—	46	—	29	—	16	—
	ばい塵 (t/年)	—	—	2.2	—	1.6	—	1.9	—	1.3	—



ICP (誘導結合プラズマ) 発光分析装置



GC-MS分析装置



小型チャンバー法VOC測定装置

水質汚濁防止

当社は、水質汚濁防止法・条例を順守するとともに、工場の地元自治体・漁業組合との協定を結び定期的な測定・確認を実施しています。また、万一の漏出事故が生じた場合を想定して「緊急事態発生対応ガイドライン(事前処置とその対策)」を作成し、予防対策と緊急時の対応をとっています。また、このガイドラインに基づいて、緊急事態発生を想定した防災訓練を定期的に行っています。

● 水質総汚濁負荷量(総COD負荷量)

